



# 新着本案内7月号

愛知みずほ大学瑞穂高等学校  
瀬木学園図書館

「学校で知っておきたい著作権」シリーズ 小寺信良著

- 1: 本の一部をコピーして授業で配ってもいいの? (021.2/コ/1)
- 2: 運動会の旗に漫画キャラを描いてもいいの? (021.2/コ/2)
- 3: ネットの写真はSNSで使ってもいいの? (021.2/コ/3)



「世界文明史」下田淳著(209/シ)

「こんなに変わった!日本史教科書」山本博文監修(210.04/ヤ)

「知らなかった、ぼくらの戦争」アーサー・ビナード編著(210.75/ビ)

「世界不思議地図」佐藤健寿著(290/サ)



「先生、犬にサンショウウオの搜索を頼むのですか!」小林朋道著(481.78/コ)

「世界の奇虫図鑑」田邊拓哉著(485/タ)

「高校生からはじめるプログラミング」吉村総一郎著(547.48/ヨ)

「水槽で楽しむ錦鯉・金魚: 横から鑑賞。」

水槽で楽しむ錦鯉・金魚制作委員会編(666.9/ス)



「デジタルイラストの「構図・ポーズ」事典」シカタシヨミ著(726.5/シ)

「デジタルイラストの「服装」描き方事典」スタジオ・ハードデラックス著(726.5/ス)

「物理表現のイラスト描画」平井太郎著(726.5/ヘ)



「世界一やさしい海釣り入門」西野弘章著(787.13/ニ)

「よくわかるはじめての川釣り」大山俊治著(787.15/オ)

「一冊で差がつく!将棋上達のコツ50」屋敷伸之監(796/ヤ)

「図解チェス入門」渡辺暁著(796.9/ワ)



「書けますか?自分の名前の「書き順」」

「日本語書き順」研究会編(811.29/ニ)

「オノマトペの謎」窪菌晴夫編(814/ク)

「いちばんわかりやすい英検3級まるごと問題集」伊藤太著(830.79/イ)

「中学英語で日本を紹介する本」デイビッド・セイン著(837.8/セ)



## 3年生図書係りから おすすめ本の紹介

『「考える」で人生は変わる』  
三科光平著

有名美容室の美容師である「三科光平」の書いている本で、なぜ美容師という職業を選んだのか、そして、どうやって今の地位を築き上げたのかなど、今の「三科光平」という人物がどのようにできあがったのかということや、美容師がどういう仕事かをつらい現実を含めてわかりやすく書いている本です。

匿名希望 男子



『シャドウハンター 骨の街 上巻』  
カサンドラ・クレア著

主人公クラリーが親友とクラブに訪れ、一人の青い髪の少年が三人連れに狩られるのを目撃した。三人連れは妖魔を始末するシャドウハンターだという。普通の人間には見えない妖魔をなぜクラリーは見る事ができたのか…。

匿名希望 女子







# 3年生図書係りから おすすめ本の紹介 その2

愛知みずほ大学瑞穂高等学校  
瀬木学園図書館



## 「有頂天家族」 森見登見彦著

京都の町を舞台にした狸が主役の毛玉ファンタジー!? 気になったので中身を読んでみると驚いた。ファンタジーでありながらそれを補うような登場人物の個性と躍動感にただただ圧倒され、読み終える頃には、まるで落語や漫才のオチを知ったときのような満足感を得ることができました。

推薦者: 国産エタノール



## 「アリス殺し」 小林泰三著

この本を選んだ理由は、「アリス」という題名です。ファンタジーが大好きで少しページをめくると中身はミステリーでした。不思議の国の住人の頭のおかしい、まどろっこしい会話にカモフラージュだらけの殺人事件。不思議の国ならではのトリックに、次々とページをめくるのが止まりませんでした。最後は本当に衝撃的でした。何回も読み直して、ここのセリフはこういうトリックが隠されていたんだ!と、驚いてばかりです。

推薦者: 匿名希望



## 「夜のピクニック」 恩田陸著

本屋さんで紹介されていたのを見て、読んでみたいと思いこの本を選びました。主人公が高校生という事もあり、高校生活の思い出や出来事を思いだすような本です。そして、夜に皆で歩くという行事は、なかなかないので読んでいるとワクワクしました。

推薦者: 匿名希望



## 「注文の多い料理店」

宮沢賢治著

男2人がネコに料理されそうになる所がハラハラドキドキでした。

推薦者: 匿名希望



## 「からたち童話専門店」 希多美咲著

今まで読んできた小説の中でも、お気に入りの小説なので紹介します。妖が出てくるけど怖い話ではなく、逆にほっこりとする穏やかな話。ストーリーがしっかりとしているので読みごたえがあります。

推薦者: 匿名希望



## 「美女と野獣」

エリザベス・ルドニック著

今年実写映画化もして話題の作品です。私は映画を観てから読んだのですが、とても話に入り込みやすく、読みやすいので、あまり本を読まない人にもおすすめです。

推薦者: 匿名希望



## 「いなくなれ、群青」 河野裕著

この本は、切なく、でもとても、あたたかい青春ミステリとなっていて、とても読みやすくドキドキして、先がどんどん面白くなっていく本です。

推薦者: 匿名希望

前回に引き続き、3年生図書係りのおすすめ本を紹介しました。ほとんどの本が図書館にもありますので、興味を持った方は、この機会に読んでみませんか? また、「この本を紹介したい!!」という方は、図書館にお知らせください。